

行動人連携学習プログラム開発事業

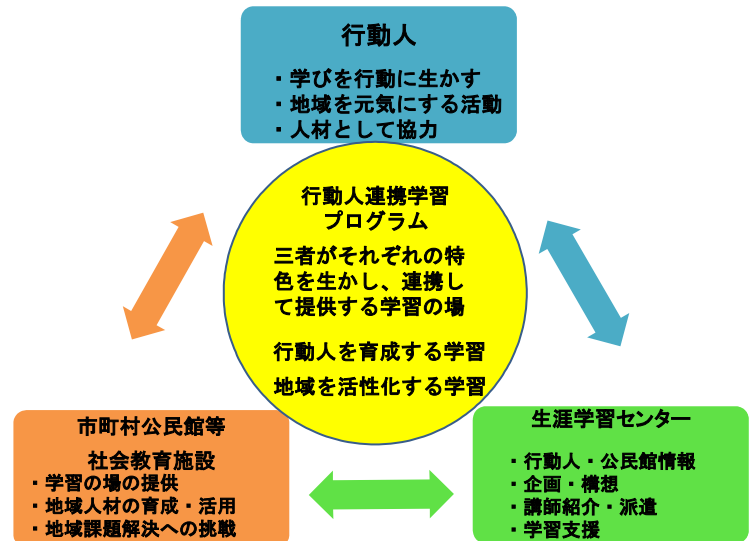
県生涯学習センターの取組から

県生涯学習センターでは、学んだことを生かして行動している人（行動人）や市町村公民館等の社会教育施設と連携し、県民の皆さんに学びの場を提供しようと現在取り組んでおります。具体的には、講師の紹介・派遣、学習の企画や実施の支援を行い、公民館等における講座の充実や、地域の活性化を目指しています。

今年度は、羽後町堀回地区コミュニティ、元西公民館と連携して「ふるさと再生」をテーマにした学習会とふるさと再生行事「雪中綱引き合戦」を開催しました。

学習会に参加した方からは、「文化伝承

の大切さを、身に染みて感じました。」「自分たちの活動を見直す良い機会になりました。」という感想が寄せられました。綱引き合戦当日は、降雪をものともせず、熱い戦いが繰り広げられました。



「昔から伝わる行事・文化の継承～今、私たちができること～」をテーマに、他地域での取組事例を学び、ワークショップで意見交換をしました。



実行委員会を立ち上げ、ふるさと再生行事「雪中綱引き合戦」を開催しました。保育園児、小中学生、婦人会、各種芸能保存会など、様々な世代が一堂に会し綱引きを通して交流を深めました。

県生涯学習センターのノウハウを活用してみませんか

今後も、公民館や「行動人」への支援を行っていきます。ご要望、お問合せは下記までご連絡ください。

<主な支援>

- ・講師派遣（1プログラムにつき3講座程度）
- ・社会教育主事派遣（学習全般への支援）
- ・学習備品提供
- ・講座資料等の作成 など

秋田県生涯学習センター

〒010-0955 秋田市山王中島町1-1

TEL 018-865-1171

FAX 018-824-1799

E-mail koudoubito@mail2.pref.akita.jp



秋田のくすり 今昔物語

2014 2/1 ~ 4/6

江戸時代から今日まで、秋田のくすりにまつわる歴史・民俗の資料や薬草になる植物などを展示しています。

■久保田城に薬園？

江戸時代後期に、久保田城の堀端に薬園が置かれていました。どんな薬が作られていたのでしょうか？

龍角散のルーツやマタギの薬も登場します。



舁屋薬局錦絵

■昔のくすりやさん

近代になると現在の形に近い薬局ができ、くすりの普及が進みます。看板や店頭の道具を展示します。

■自然の恵み

秋田で見られる薬用植物を紹介します。



センブリ

 秋田県立博物館

〒010-0124 秋田市金足鳩崎字後山 52

Tel 018-8730-4121 Fax 018-873-4123

国際教養大学の留学生とアートを通して交流



クレヨンで色を重ねていきます

1月12日(日)に県立美術館で開かれた「アートスクール」では、参加者が留学生5人と交流しました。

テーマは「白で描こう〜くれよんものがたり〜」。クレヨンで画用紙に様々な色を塗った後、白の絵の具を指に付けて絵を描きました。

留学生の出身地は、アメリカ、モンゴル、台湾の3か国。参加した小学1年生は、「聞いたことのない国から来ていて、びっくりした。新しい国の名前が分かった。」と感想を話していました。また、一緒に参加した保護者も、「留学生生活について話を聞くことができ、良い機会になった。」と話していました。それぞれが完成した絵を見せ合い、和やかな雰囲気でも交流していました。



保護者とも交流



参加者全員で記念撮影